

## 明德公園自然観察会 ～第18回～

○日にち 2009.7月4日(土) ○天気 晴れ

○参加者 一般参加者:大人11名(男性6名、女性6名)、子供4名 ※内初参加4名

指導員:3名(男性2名、女性1名)辻 愛子、森 功一、山口 健

雨が多い時期で前日も雨、当日の予報も雨が心配されましたが、奇跡的にお天気に恵まれ、今回は夏のスペシャル観察会として開催しました。参加してくれる方々と、より豊かな時間をシェアしたいと、年に3回は食事も作ってみんなで食べる回をと昨年の年末から初め、12月に冬、4月に春、7月の今回は夏の会として開催。火のエネルギーも体感したいと、かまどを作り、火をおこして、食事は夏野菜たっぷりのスープと、白いご飯のほか、炊き込みご飯を竹筒で炊きましたが、夏の暑さがこんなに暑いとはやってみてつくづく思い知らされました～次回からは夏は火を使うにしても、すぐに食べられる、そうめんなどがいいと実感しました。

食事のあとは前から準備してあった細い竹で水鉄砲づくり。水を押し出す棒は先にタオルを巻きつけて作ったのですが、2、3度やっているとう巻きつけたタオルがはずれてしまい、四苦八苦しなながら作りました。ようやく完成したところで、水鉄砲サバイバル大会。ちびっこから大人まで全員参加です。首から下げたネームプレートに習字の半紙をつけてこの半紙が水で濡れてビリビリになった人はそこでアウト。最後まで誰が生き残れるかというゲームです。ピョ～という笛の合図でスタートし、水のかけあいで、エキサイティング。わたしなんかはすぐに棒が壊れて悔しい思いをしましたが、大人も子供も全員で遊べたのが嬉しい収穫でした。

時間が押していましたが、スイカ割り大会も決行。背の低い人順で、スタート。「こっちこっち～」とみんなの掛け声を頼りに棒をおろすのですが、なかなかすぐには割れずこちらも楽しい企画となりました。甘いスイカ、夏をおいしく頂きました。最後は竹などすべて燃やして、炭になってから土を掘って埋めるところまで、今回もちびこたちとシェアすることができ嬉しいことでした。自然の中で遊ぶこと、食べることを通じて、今後もたくさんの人とつながりの豊かさをシェアしていきたいと思っています。次回の8月は通常通りの観察会の予定です。

